

進路だより No4

◎ 学校説明会

いよいよ7月6日から三者面談（進路面談）が始まります。

ほとんどの学校が夏休みや秋に「学校説明会」や「授業体験」、「公開授業」等を行う予定なので、三者面談で志願候補となった学校などに訪問して、学校の教育方針を理解し、特色や施設を確認し、自分に合った学校をみつけましょう。

できるだけ保護者の方とともに訪問し、保護者の視点で確認していただくことも重要です。

事前予約が必要な学校もあるので、訪問前に問い合わせたり、ホームページで確認したりしてから訪問しましょう。「中学校から参加申込が必要」と書かれている場合は学級担任の先生に申し出てください。

受付で中学校名と氏名の記入を求められたときは、必ず記入して「出席した証明」を残しましょう。

参加するときの態度や言葉づかい、服装も重要です。日ごろから正しい言葉づかいができるようにしていると、無理せずに対応してくださる方（先生方や手伝っている在校生）と会話ができるようになります。服装は原則として標準服です。暑い日は無理に上着を着ている必要はありません。その日の気候に合った服装を正しく着用することが大切です。靴下等が派手すぎないように気をつけましょう。

訪問した際には、配付された資料をもとに、説明内容を聞きながら必要に応じてメモを取り、わからない点は遠慮せずに質問して解決しておきましょう。配付された資料は今後の進路面談や、提出書類等を作成する際の重要な資料となるので大切に保管しましょう。

私立校の場合、いただいた資料に「募集要項」や「エントリーシート」、「振込用紙」等がついている場合が多いので、傷つけないように大切に保管しておきましょう。

また、「文化祭」や「部活動体験」は、在校生の学校生活を確認する良い機会となるので、在校生の姿を参考に、自分にあった雰囲気の学校か確かめましょう。

訪問したが受験しないことになった学校の情報も、面接試験の際に「多くの学校を訪問した中から〇〇の理由で最も進学したいと感じたので、この学校を受験することにしました」とアピールすることができるのでムダにはなりません。すべて自分のためになることなので、積極的な姿勢で行動しましょう。

「訪問したいけれど、どの学校に行けばよいか分からない」という人は、高等学校や専修学校から届いた「学校説明会」や「文化祭」の日程が掲載されたポスターが3階廊下に掲示されているので、どの学校でも良いので一度訪問して「学校説明会」を体験してみましょう。

また、インターネット上で「オンライン説明会」を行っている学校もあるので、ホームページ経由でアクセスして興味が高まった学校に参加してみましょう。

夏休み中に、最低1校は説明会に参加して、訪問を終えたら「学校訪問報告用紙」に学校名や説明内容等を記入して学級担任の先生に提出してください。

提出された用紙は、進路面談等で活用します。

◎ 令和9年度神奈川県公立高等学校入学選抜選考基準及び特色検査の概要

令和9年度の公立校の選抜選考基準及び特色検査の概要が公表されました。

今年度「面接」を実施する学校は少ないですが、面接検査がある学校を受検することになっても対応できる力を身につけておくように準備しておくことが求められます。また、私立校は面接試験を実施する場合が多いので、志望校が決まった後で慌てないように面接対策をしておきましょう。

公立校の「選抜選考基準及び特色検査の概要」は神奈川県HP内に掲載されています。また、7月上旬に3年生全員に配付される予定の「募集案内」に掲載されます。

URL : https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/senko_kijun.html

◎ 「高校の先生による説明会」振り返り

お忙しい中、みなさんのために高等学校の先生方に来校していただき、受験に役立つ助言や学校の特色などを説明していただきました。

進路係の人たちは責任感あふれる態度で役割を果たし、他の人たちも集中して説明を聞くことができ、「振り返り用紙」に高校の先生方への感謝の気持ちや参考になったことなどが具体的に記入できている人が多くいました。また、今までよりも丁寧な文字で、できるだけ漢字を使って記入しようとしている人が増えました。今後も「手を抜かず、丁寧に、全力で取り組む」姿勢を継続して発揮し、出願の際に提出する書類等を記入するときにも生かしましょう。

「振り返り」の一部を記載します。同級生が「大切だ」と思ったことや「今後に生かそう」と思ったことを自分の振り返りと比較し、参考になる内容を自分の考えに加え、「高校の先生による説明会」をきっかけに、今まで以上に「受験」に向かう気持ちを高めましょう。

☆「説明会の内容で参考になったことを記入してください」

中学校と違って高校には学科とかコースがあり、授業の	授業の
コースによってやることの違いが分かった。	聞いて自分のやりたいことに打ち込める校風が良かったと思いました。
私立校の説明では、学費がほぼ無料になる制度があったり	また、授業の中で「自分の得意を伸ばせる」ことや「自分の未来は自分で
かなり参考になった。高校によつて探究を強化していたり、	創っていくことが大切だと思いました。制服のデザインとかも
部活も大会で良い成績を残して参考になった。	吟味できる要素に入ると感じました。
舞岡高校では、どの部活が盛んでどのように授業を進めていくかが	舞岡高校は中学生のレベルUPした内容で、
聞いて、とても参考になりました。清陵高校では、文化祭や体育祭はどんな様子なの	大学の練習という感じがして高校がどのようなもの
か、そしてどのようなことに力を入れているのかとても参考になりました。横浜高校では、コースに	か分かりました。清陵高校は自治という言葉が
よつてどのような人におすすめるのか説明していたのは、授業の進め方や担任の交代時間など	心に残り今とは置つたとしても自分でするというところ
とても参考になりました。横浜学園では、どのようなことを大事にしているのか、そしてどのような理由で	がとても良いと思った参考になりました。
この校則があるのかとても参考になりました。	

今まででは、高校とさがすときに、制服だけ重視して決
ていました。けど、今回の説明会をきいて、毎日通えるまじりなのか
大学進学率・男女比率など、考えるべき点はたくさんあると
知ることができました。それぞれの高校によって、力を
いれている部活がちがったり特色があるとわかりました。
実際に高校見学などに行き、自分の足で行く
ことに意味があると思った。自分は早い段階
で行きたい高校をしぼり、高校に入学する前に
成長してから高校に入学したいと思った。

志望校を決めるときには、偏差値や場所だ
けで決めるのではなく、文化祭や学校の説明会
に行ったり、ホームページを見たりして、その学校にはどん
な人がいて、どんな特色があってどんな部活が
盛んなのかをしっかりと調べて判断したい。

私立校には複数のコースがあり、自分の伸ばしたいことを追究
できると知り、自分の中での選択の幅が広がりました。

また、朝読書や総合的な探究の時間など、各校の独自
の取り組みが印象に残りました。

☆「説明会の内容をもとに、今後気をつけたいことや実行していきたいことを記入してください」

先生たちの話から内申の重要さを理解しました。これから
提出物・テスト・態度を反省して、足りないところを克服するよう
にしています。また、入試に向けて、今から逆算して受験勉強
計画を立て、早め準備するようにします。高校の説明会・文化
祭などを調べて、決断体験して、自分に合う学校を見つけるよう
にします。

この説明会を聞いてしっかり自分が「なにをしたいのか」を考え
ようと思いました。高校までではなく、その先の大学・就職まで
考えていきたいです。そのために様々な高校の説明会や
文化祭などについて自分の行きたいと思う高校を探しています。
勉強も頑張る。自分のといてのぼし、にかてをこくふしていきたいです。
高校の先生方、本当にありがとうございました。

それぞれの高校の先生方が言っていたように、いろいろ
な高校の学校説明会や、文化祭に積極的に
参加してみたいです。また、行きたい高校に行けるよ
うに、日頃の提出物を必ず出したし、テスト勉強をき
んとしたりするということを実行したいです。

説明会の内容をもとにして、今後気をつけ
たいことは、自分はそれなりに志望校が
決まっていますが、でもどの高校にもたくさん魅力があるから、
誤った情報も信じないで、説明会や文化祭に参
加して、ちゃんと自分の目で確かめるようにしたい。

今後は自分の得意・不得意を明確にして高校のコースせんたくで自分
合ったコースに入れるようにしたいです。また、内申がとて大切なと聞
いたので今後の授業などや提出物の質を上げることなどをへしき
して内申を上げるために頑張りたいと思います。

高校で、中学よりもたくさん新しいことにチャレンジできると思います。やはり
勉強もかせかないで、普段からコツコツ計画を立て、自分で時間を
作り勉強することを、こころがけたいと思います。部活動にも力を入れたい
ので、まず今のうちから習慣つけて、いい高校生活のスタートを
きれるようにします。

その学校のパンフレットやポスターだけだと分から	「制服が可愛いから」「校則が緩いから」等の条件で高校を選ぶのでは
ない情報があると思うので、色々な学校の	ため、どのような学習をすることか自分の為になるか、どのコースに入っ
文化祭などに行って、自分に合う学校を見つけ	どう身体を鍛えているか!と考えるまでになっています。そのため、説明会や
ることが大切だと思いました。	文化祭が実際にその学校に足を運んでみたいと思いました。

<進路関係・その他の予定>

7月 6日(月)	三者面談(進路面談)
～ 9日(木)	
9月10日(木)	前期期末試験
～11日(金)	
10月上旬	第2回進路希望調査用紙配付
10月 8日(木)	第2回進路説明会
10月中旬	前期連絡票配付
10月中旬	第2回進路希望調査用紙提出期限
10月20日(火)	三者面談(進路面談)
～23日(金)	
11月上旬	第3回進路希望調査用紙配付(最終調査)
11月12日(木)	後期中間試験
～13日(金)	
11月中旬	第3回進路希望調査(最終調査)用紙提出期限
11月下旬	進路用成績配付
12月 1日(火)	三者面談(進路最終面談)
～ 4日(金)	

※ 予定は変更になる場合があります。

保護者の皆様へ

7月6～9日に三者面談が行われます。

面談は進路の事だけを話す場ではありません。まず、学校生活や授業への取組等、生活全般を振り返り、今後の生活を豊かにするための話をした後、そこで話された内容も含めて進路について話をします。

進路に関しては、今回の面談で話題になった内容をもとに、ご家庭でお子様の気持ちや希望を尊重しながら、お子様と一緒に「説明会」や「文化祭」等に訪問して志望先を検討してください。10月には「前期学習成績」の内容も加味して、「第2回進路希望調査用紙」に具体的な志望先の名称(学校名や学科・コース等)を記入していただくことになります。

卒業までに転居の予定がある場合や、クラブチーム等からスポーツ推薦の話が出ている場合は、面談のときに学級担任にお申し出ください。